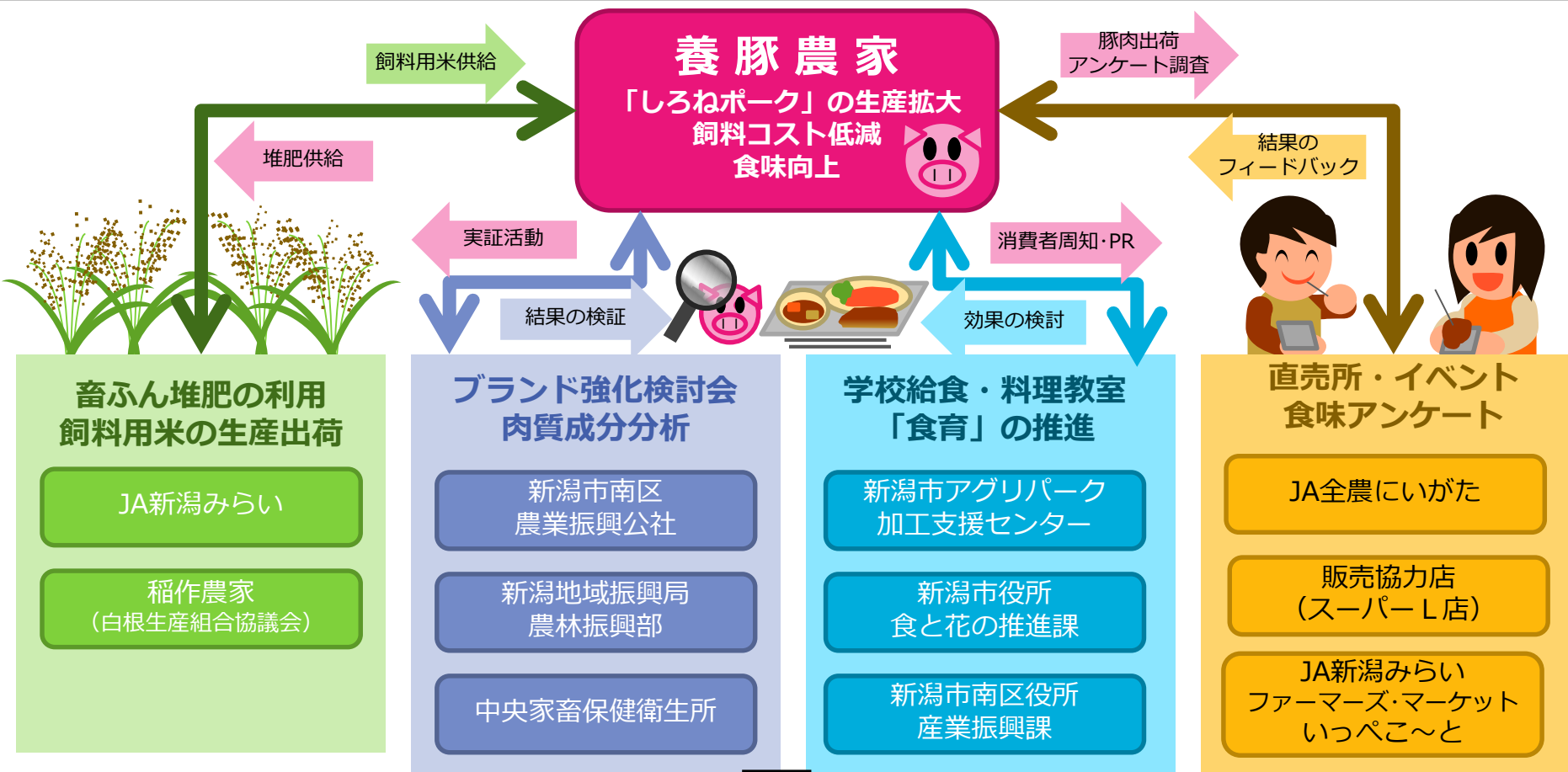


新潟市民に愛される「しろねポーク」の肉質向上実証

- 飼料コストの低減と「食育」による認知度の向上を目指す！ -



「しろねポーク」ブランドの強化と産地の継続発展

実証内容

畜産農家：地域の稲作農家から供給される飼料用米を活用した飼料給与技術の確立
直売所：イベント、アンケート等による食味の検証

効果

稲作農家：余剰資源の有効活用，土作り推進→異常気象に強い良質米の生産，高付加価値販売
畜産農家：飼料コスト低減，堆肥製造による糞尿問題の解消→増産体制の構築，**しろねポーク出荷額35%UP(H27比)**